

ガッサンチドリ

ラン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

Platanthera takedae Makino ssp. *uzenensis* (Ohwi) K. Inoue

国カテゴリー

該当なし

選定理由

我が国全体の視点からしても、本県においても稀産の植物である。(現況:RO)

形態

ミヤマチドリによく似た植物であるが、萼片と唇弁の長さが2~2.5mmと短いこと、距が肉質で太く長さは唇弁の1/2内外で楕円形、基部がくびれて丸いことなどから区別される。

国内分布

東北地方の月山、飯豊山などを中心に産する。

県内分布

白山高地区。

生態など

開花期7~8月。

生育環境

高山帯の草原に生育。

危険要因

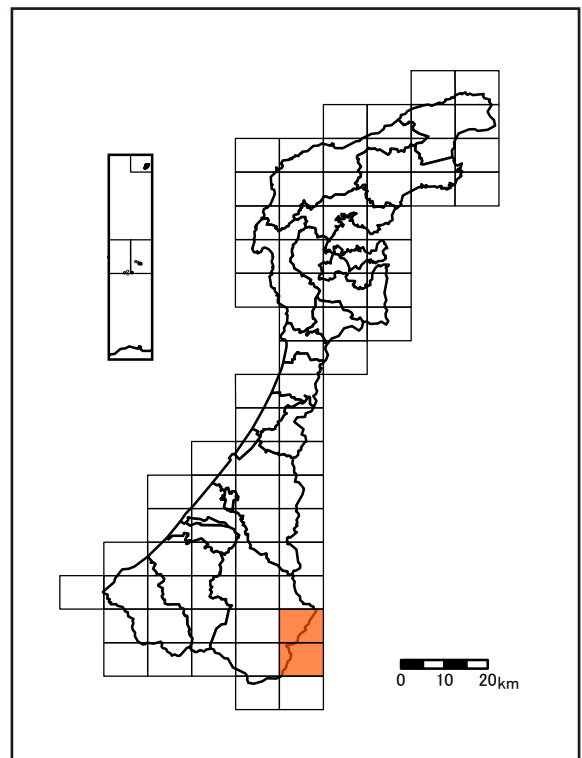
園芸採取、自然遷移。

特記事項

里見信生.1981.ラン科、佐竹義輔 ほか(編).1981.「日本の野生植物」Ⅰ草本 単子葉類, pp. 187-235. 平凡社. 東京.



白井伸和・2003年8月6日・白山



県内の分布